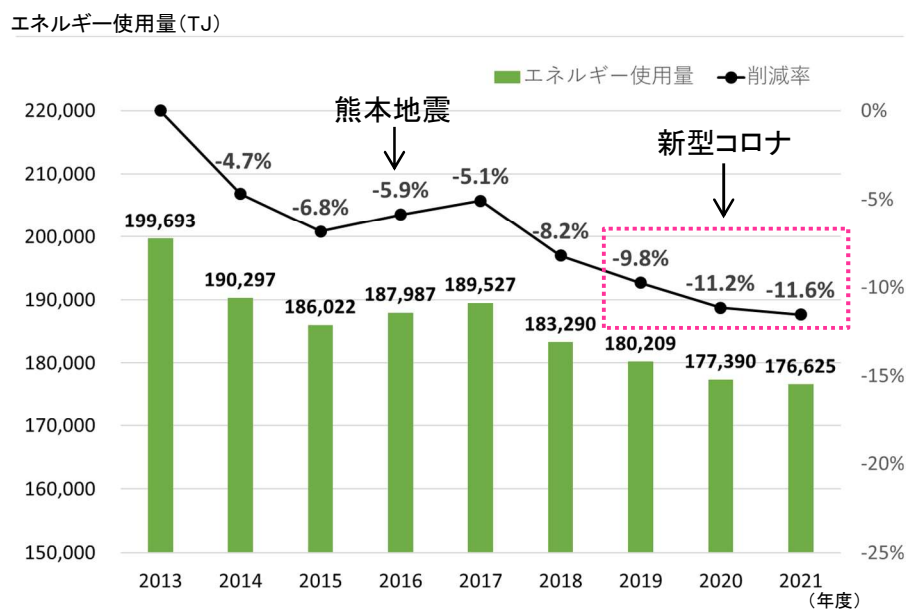


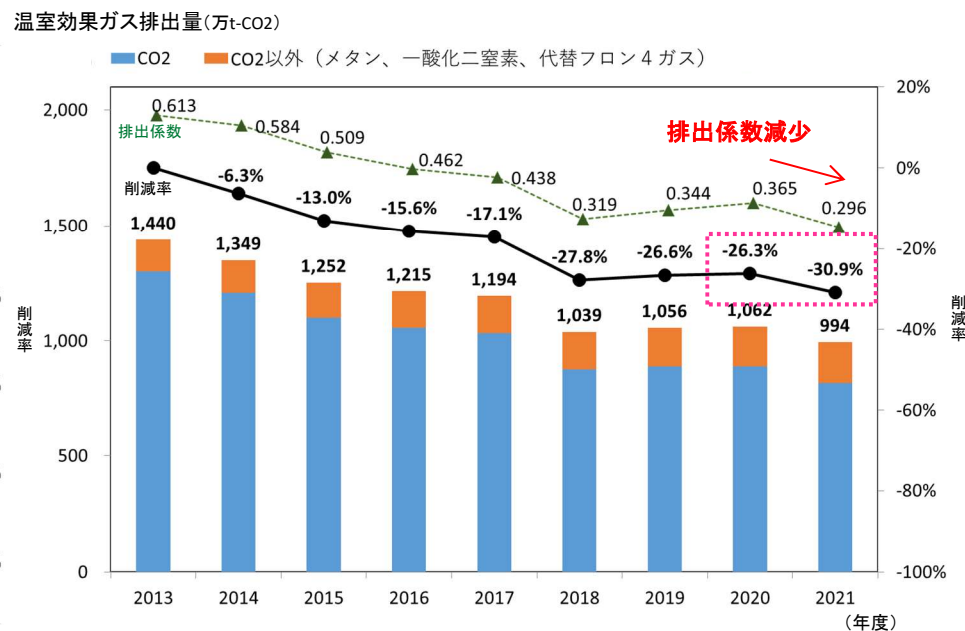
# 2021年度の本県の温室効果ガス排出量について

- ①2021年度の県全体のエネルギー使用量は、新型コロナウイルス感染症の影響と省エネ家電の普及等により、2013年度以降最少（11.6%削減）。
- ②県全体の温室効果ガス排出量は、エネルギー使用量及び電力会社の発電時のCO2排出割合（排出係数）が減少したため、2013年度以降最少（30.9%削減）。

①県全体のエネルギー使用量の推移



②県全体の温室効果ガス排出量の推移



# 本県の部門別の温室効果ガス排出量

- 家庭、業務、産業、運輸の順に2013年度に比べ排出削減は進んでいるが、廃棄物部門は増加。
- 排出係数の減少に伴い、電気の割合が多い部門の排出量は減少傾向。特に外出自粛等の緩和の影響で家庭部門が大きく削減、一方で運輸部門は増加。

